



はじめに

Swagelok® 直接取り付け型デジタル指示計を使用すると、システム圧力の表示と同時に信号の出力が可能で、組み立てや操作も容易に行うことができます。この指示計は 4 桁の LCD 表示で、L プラグ・コネクタを使用して、4 mA から 20 mA までの出力信号に対応する Swagelok 一般産業用トランスデューサー S モデルに直接取り付けすることができます。

この取り扱い説明書には、取り付け、電気接続、セットアップとしてのプログラミングに必要な手順が記載されています。

目次

- 取り付け方法
- 電気接続
- セットアップ/プログラミング

取り付け方法

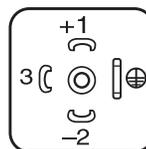
L プラグ・コネクタを使用した、4 mA から 20 mA の出力信号に対応の Swagelok トランスデューサー S モデルに取り付けることができます。

右の図のように、L プラグをインジケータに取り付けます。



電気接続

次の図は、コネクタ・ピンの位置を示しています。トランスデューサーのコネクタのプラスチック製ハウジング上に、ピン番号が示されています。



電圧降下：3V

最大電流負荷：40 mA

セットアップ/プログラミング

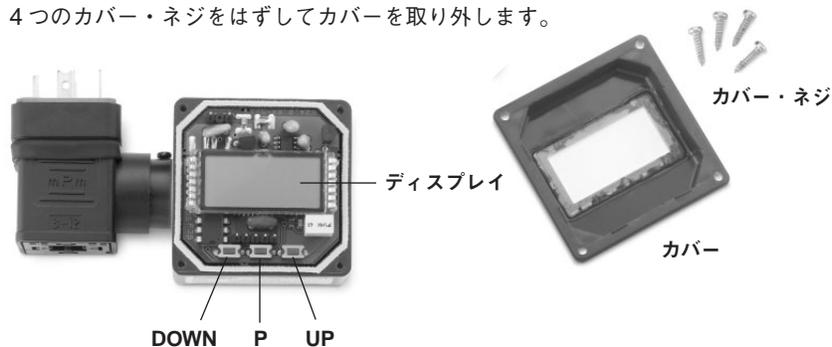
本指示計を使用する前にセットアップとして、簡単なプログラミングを行う必要があります。このプログラミングを行うことにより、デジタル表示は取り付けられるトランスデューサーの圧力範囲に適合するように調節できます。プログラミングのすべてのパラメータは EPROM に保存されており、電源に異常が発生しても失われることはありません。

⚠ 安全にお使いいただくために

これらの機器の取り付け、作動、および使用に際しては、適切な安全規格を必ず遵守してください。機器の取り付けは、担当技術者のみが行うようにしてください。

プログラミング

1. 4つのカバー・ネジをはずしてカバーを取り外します。



2. P キーを押します。ディスプレイに「dP」と表示されます。
3. UP キーまたは DOWN キーを押して小数点の位置を決めます。
4. P キーを2回押します。ディスプレイに「An 4」と表示されます。
5. UP キーまたは DOWN キーを押して、ディスプレイにゼロを表示させます。
6. P キーを2回押します。ディスプレイに「An20」と表示されます。
7. UP キーまたは DOWN キーを押してスパンを設定します。
8. P キーを2回押します。ディスプレイに「LI」と表示されます。
9. エラー・コードを表示させるには、UP キーを押します（ディスプレイに「1」と表示されます）。エラー・コードの表示を解除するには、DOWN キーを押します（ディスプレイに「0」と表示されます）。

エラー・コード

「FE1」= 範囲を超えた

「FE2」= 範囲に達しない

10. P キーを2回押します。ディスプレイに「FILt」と表示されます。デジタル・フィルター機能付きのため、急激な圧力変化を受ける用途でも、表示の読み取りが容易です。デジタル・フィルターを設定するには、UP キーまたは DOWN キーを押して表示の更新レートを調節します。

ディスプレイ 表示更新時間の延長 (圧力を読み取る周期の延長)

「0」	フィルター機能なし
「1」	1.0 秒
「2」	0.5 秒
「3」	1.5 秒

11. P キーを押して表示モードに戻します。

ご注意：他社部品との混用や互換は絶対に行わないでください。

この日本語版ユーザー・マニュアルは、英語版ユーザー・マニュアルの内容を忠実に反映することを目的に、製作いたしました。日本語版の内容に英語版との相違が生じないよう、細心の注意を払っておりますが、万が一相違が生じた場合には、英語版の内容が優先されますので、ご注意ください。

構成部品や材質など、製品の技術情報につきましては、製品カタログ『Swagelok 圧力トランスデューサー 一般産業用』(MS-02-225-EJ)をご参照ください。

その他の言語のユーザー・マニュアルもご用意しています。詳細につきましては、スウェージロック指定販売会社までお問い合わせください。